

問題 07 同調圧力を感じるオタク

X JAPAN の YOSHIKI は、学生時代の大半は部屋に籠って好きな音楽を聴いたり本を読んだりする「引きこもり」だった。あまりに引きこもっていたので親から声をかけられることさえイヤになり、そのうちに親から声をかけられることも無くなった。食事は部屋に届けてもらっていたが、それも面倒になり、部屋の窓からこっそり出てコンビニで食べ物を買って食べるようになった。学校ではいじめに遭って人間嫌いに拍車がかかり、高校を中退したという記事があった。

このように、ひきこもりの背後には、自分に課す規範から自由になれないことがあると思われている。同校生や同僚から、基準という同調圧力を与えられながら、家族から受けられる願いが、家族のや価値観によるが同調圧力によって抑圧されているの勢力範囲を広げている。だから、オタクが家族関係を拒否することは当然だ。(Sherry)

私は、が「オタクは家族関係から生じる同調圧力を敏感に感じるからだ」と思います。【例を書くのであって、意見記載はルール違反】小さい頃はいつも目の上の人にお姉さんと比較されていました。よく耳にしたするのは、各方面からお姉さんに学ぶことだ。【誰が？私？】家族の目に入るのが嫌になりました。その時、心の中で考えていたのは「私が現れない限り、私に関わることは【誰が？家族？】言わない」。結局それで、家族との付き合いが苦手苦痛になったりします。引きこもりの方がもっと好きになり居心地がよくなります。

このように引きこもりはある面から見れば家族関係から生じる同調圧力を敏感に感じることから生じているが賛成します。人の性格形成にあたってはつまり家族関係は重要な一環役割を担っているのだと思います。家族からストレスを受けたときに逃げようとするようになりました。それは引きこもりの重要な原因の一つになるかもしれません。だから、オタクが家族関係を拒否することは当然だ。(宋)

A さんは一人子で 毎日ゲームをやったり漫画を読んだりしている、家から全然出ない。お母さんは毎日ご飯を作って 彼の部屋の前に置いている。息子の A さんと交流がなく、家事もやらせることをしない。A さんは完全に引きこもりになっているしまった。

このように 自分の息子が毎日こんなことばかりやっているのはよく知っているのに、それを止めさせることとはしない。息子の病気そのものに感じ触れることなく、衣食のこののみ関心をもっているお母さんに A さんは一切母の愛を感じられていない。だから、オタクが家族関係を拒否することは当然だ。【論理の筋は通っています】(王)

従姉は自分の世界だけに留まってるまま、三年間ずっと家から出ない。複雑な家庭環境で育ち、家族には毎日麻雀をやるお母さんしかいない。1 人で家に残る時間が長かった。大学に入学してからは、家にお金がないため、ルームメイトとの差で劣等感を抱くようになったがあった。ただ従姉はよく勉強する優等生だったので、毎学期、は奨学金をもらうことができた。しかしそのために他の人から嫉妬をかいせせて、従姉はをいじめられた。その後大学中退になった。親戚は従姉の家庭の事情ことを知っているのに、毎日彼女を責めた。それ以来、従姉は親戚付き合いを一切しない。

書式変更: 蛍光ペン

書式変更: 蛍光ペン

コメントの追加 [SS1]: これは剽窃になります。

書式変更: 蛍光ペン

コメントの追加 [SS2]: 前段落では「規範」な述べられていません。

コメントの追加 [SS3]: この箇所も剽窃です。「ひきこもりの背後には、『自分に課す規範から自由になれないことがある。その規範が与えられるのは、多くの場合家庭=イエである』と私は書いてきた」

書式変更: 蛍光ペン

書式変更: 蛍光ペン

書式変更: 蛍光ペン

コメントの追加 [SS4]: 意味不明

このように家族は彼女を窮地から救い出すことはできず、逆にもっと自閉へと導いたに似た。だから、オタクが家族関係を拒否することは当然だ。(遅)

~~中国において、オタクを反対する人が多い。~~例えば、私の友達 A さん、彼は日夜自分の部屋で食事したり、ゲームをしたり、音楽を聞くなど、なるべく家から出ない。彼の両親は彼がニートだと考えていて、よく彼を叱る。そして、彼と家族の関係は非常に険悪だ。彼は家族とほとんど話さない。

このように、彼は外にほとんど出なく会社で働かないが、家ではゲームで生活費を稼いでいるので、~~まず~~ニートではないとは考えられない。また、人間は誰でも自分のライフスタイルを選ぶ権利を持っている。彼は他人とライフスタイルが違うが、他人を妨げることは妨害しない。そして、私の見方では、彼の家族の言い方の方が不適切であり、父母として、自分の子供と語りあいをしないどころ、毎日悪口ばかり話言している。~~これ~~では父母の責任を果たさないと考えられる。だから、オタクが家庭関係を拒否することは当然だ。(楊)